

のぞみ



カトリック
道後教会だより

復活祭を 迎えて



道後教会担当司祭
川上 栄治

今回の「のぞみ」はイエス・キリストについて焦点を当てたいと思います。キリスト教を語る上で「愛」という言葉は欠かせません。今回はそれについて書きたいと思えます。

前回の「のぞみ」で、神の子キリストが「わたしたちと同じ姿」でこの世に生まれたのを祝うのがクリスマス意義であると書きました。なぜ、そのような出来事が起こったかと言えば、「神はひとり子と与えるほど世を愛された」(ヨハネ福音書3章17節)と書かれています。つまり、神はこの世界を愛しているから



昨年の復活祭

こそ、キリストがこの世に、来られ、わたしたちと共に歩んでくださったのです。

神の愛によって生まれ、愛に生き、愛のために死んだキリスト

キリストは福音書に書かれている通り、様々な奇跡を行いました。しかし、それはキリスト自身が偉大であることを示すためではなく、病める者、貧しい者、虐げられた人々にも神の愛が注がれていることを示すためでした。当時のユダヤ教では、こういった人々は律法(神の掟)を守れないから救われないと考えられていたのです。このイエスが教えた愛は「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい」(マタイ福音書5章44節)という言葉がよく表しています。その自らの教えを貫いて、キリストは十字架にかかって亡くなりました。しかし、神の力によってキリストは復活させられたのです。キリストの復活は「神がわたしたちを愛してくださる」とのしるしです。

キリストの愛は今を生きるわたしたちにも注がれています。ですから、復活祭のミサにお越しください。キリストの愛を少しでも皆さんに感じていただきたいと思います。

3月31日、復活祭ミサ 教会へどうぞ

自然界に新しい命が芽生える春、カトリック教会では復活祭を祝います。教会は、キリストの復活は人間に救いをもたらす、生きる希望の源であり、人生の様々な困難にあっても耐える力となると教えます。

〈復活祭ミサご案内〉

3月31日(日) 10:00
道後教会 聖堂

道後教会では3月31日(日)午前10時から復活祭のミサを行います。教会では復活祭を迎える週を「聖週間」と呼び、特に聖木曜日からは十字架につけられたキリストの受難と死を想い、そこから復活したキリストを迎える大きな喜びをもって祝います。ミサは皆様ご存知の「最後の晩餐」をかたちにして行われる感謝の祭儀です。皆様もご参加ください。

―復活祭のシンボル―

＋ 復活祭は毎年、新緑の芽吹く季節にやってくる。俳句では「復活祭」は春の季節語になっている。それほど日本の文化に定着している。

＋ 新しい命が生まれるシンボルとして復活祭の卵が登場する。道後教会でもゆでた卵をミサの参加者にお祝いとして配っている。色彩豊かな絵などを描いて手渡すところも。

卵・うさぎ・ユリ



＋ ギリシャでは染めた卵をぶつつけあって、どちらが割れないかで運試しをするという。ウクライナでは卵に芸術的な模様を描いて飾る。

＋ 春にたくさん赤ちゃんを産むウサギもイースターのシンボルの一つ。花では聖母のイメージにつながるユリの花が復活に結び付けられる。



東日本大震災の被災者支援をもっと続けよう

3月10日(日)カトリック道後教会で

祈願ミサと支援バザー・鎮魂コンサート

東日本大震災発生からまる2年がたちました。死者約2万7千人、仮設住宅で不安の中で過ごす人も多く、いまだに「海の近くへ行くのが怖い」という人もいます。震災、津波で心にも大きな傷を負った被災された方々は寒さの中で耐えて生きています。

と考えるおられます。「3・11を忘れないために」昨年に続き今年も3月10(日)に支援のチャリティ行事を行うことにしました。

〈3月10日(日)のご案内〉	
◇ 祈願ミサ	10時30分〜
◇ 支援バザー	11時30分〜
◇ コンサート	12時30分〜

カトリック道後教会では被災の方々に物心両面の支援がまだまだ必要で、続けなくては



昨年のバザー風景

絶品のカレーもあるよ

◆復興祈願ミサ 10時30分から聖堂で。被災の方々が安らかな気持ちで暮らせる日が来ますように、震災と津波で亡くなられた方々が神のみもとで憩うことができそうですようにミサの中で祈りを捧げます。どなたでも参加できます。カトリックのミサの雰囲気を感じてみませんか。

◆復興支援バザー 11時30分

から。おいしい特製カレー、コーヒー、ドミニカンクッキー、アレンジフラワーなど手づくり品などを販売。売り上げはすべて被災地支援に使われます。また石巻市の「特醸しようゆ」など被災地の産品も特別販売します。

石巻の「特醸しようゆ」はいかが！ご協力を

宮城県石巻市門脇町で創業104年の醤油醸造会社・山形屋商店も被災しました。津波によって製造施設は海水と泥にま

みれ、修復は不可能な状態でした。しかし、同社は地元の人々に励まされ、余震の中で再建へ懸命にがんばっています。復興支援のため今回のバザーでは、同社の「特醸しようゆ」吟醸みそ「白だし」「フリーズドライ味噌汁」などを販売します。ぜひご購入していただき、復興支援にご協力ください。



被災者への想いと祈り

◆鎮魂のコンサート 12時30分から聖堂で。コーラスグループ「アンサンブル・ユピラーテ」による「レクイエム(死者のためのミサ曲、ヴィクトリア作曲)」が演奏されます。最後に、被災者への深い想いと祈りと願いの中で、参加者全員でキャンドルサービスも行われます。

道後教会では被災地を訪問し、被災地の声を聞き、実情も見て更なる支援が必要だと感じました。被災の方々へ少しでも助けや励ましになり、被災地の復興に役立てればと、このチャリティ行事の継続を決めました。多くの方々のご協力をお願いします。

〈道後教会からのお知らせ〉

キリスト教について

勉強してみませんか

4月から新しい講座が始まります。興味のある方はご受講ください。

◆キリスト教入門講座◆

・毎月1回、第3または第4土曜日 午後2時〜

・場所 道後教会

・講師 川上神父(道後教会担当司祭)

- ・洗礼を受けていない方が対象
- ・連絡、お問い合わせは当教会へ 電話かFAXで。電話番号など1面下欄に掲載。

◆ミサ時間◆

- ・日曜日 午前10時〜
- ・月、水曜日 午後5時〜
- ・金曜日 午前10時〜

◆土曜談話室(悩み相談)◆

- ・第2、第4土曜日 午前10時〜12時
- ・カウンセラーには守秘義務があります。